

# We Guard All

トップメッセージ | 高谷 康久

さらなる成長へ向け

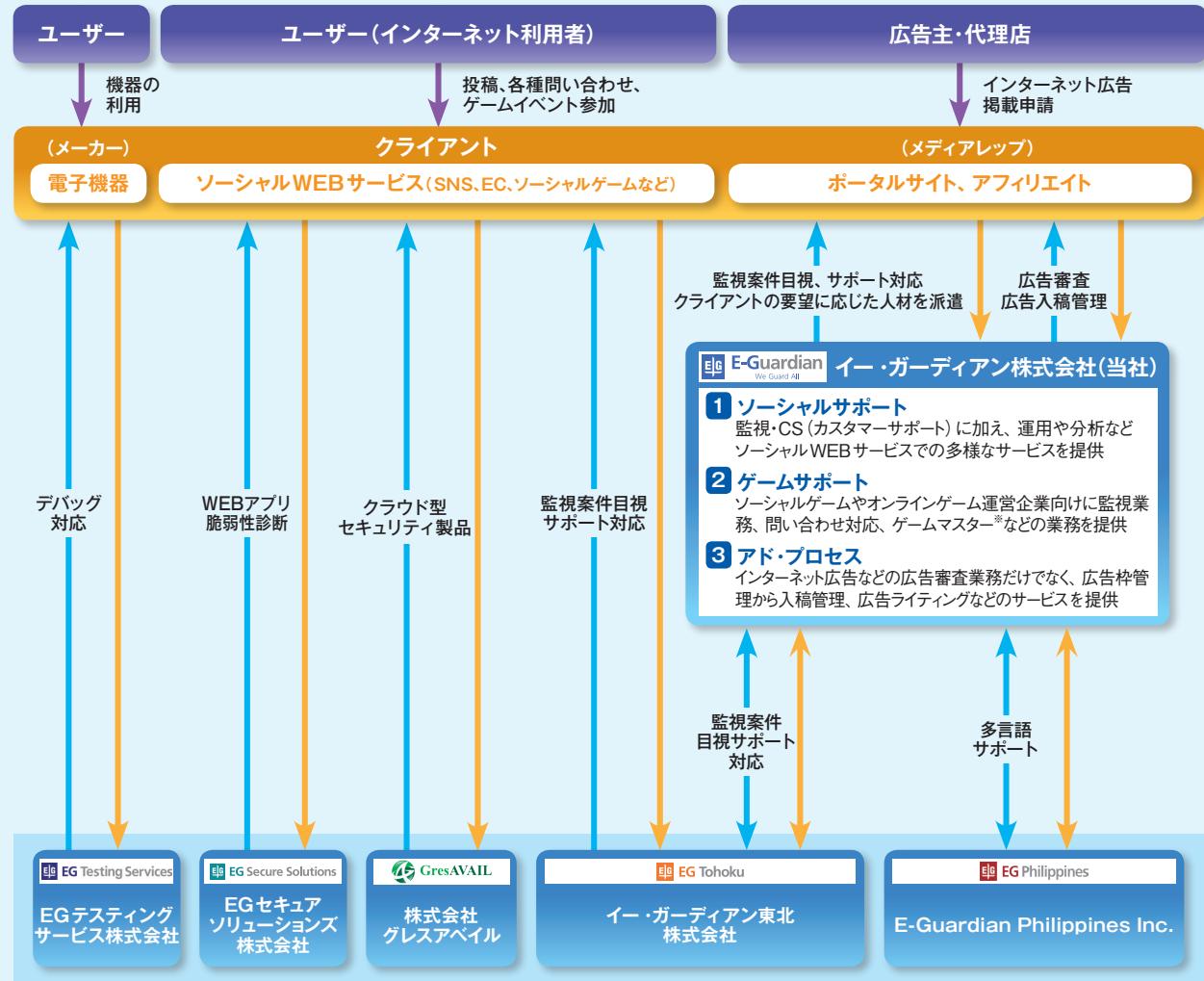
## 「セキュリティ領域を強化」

株主・投資家の皆様へ

**E-G通信** 第22期

2018年10月1日～2019年9月30日

誰もが安心・安全にインターネットを使える社会を目指します。



2019年10月付でトラネル株式会社と株式会社アイティエスを統合しEGテストサービス株式会社へ社名変更しました。

1,000社を超える運用実績	・エヌ・シー・ジャパン株式会社	・株式会社CAM	・ソフトバンク株式会社	その他多数
	・株式会社ニュースビックス	・ネットイース社	・株式会社ネットマーケティング	
	・株式会社バンダイナムコエンターテインメント	・楽天株式会社	・株式会社リクルートライフスタイル	

■ 連結子会社    ↔ 対応内容に応じた料金の支払    ※オンラインゲーム上において進行サポートや不正パトロールを行うスタッフ

インターネットサービスの多様化により、当社サービスのニーズはますます増加しております。

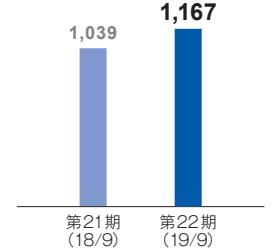
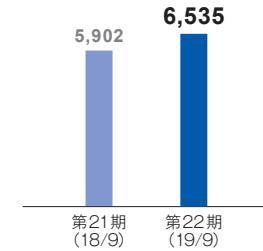
当社グループは、総合ネットセキュリティ企業を目指し、各分野でNo.1サービスの量産を目標に、事業拡大と収益性向上を追求してまいりました。

IoTやAI、仮想通貨、CtoCやシェアリング、キャッシュレスなど、インターネット社会は様々な新しい要素を生み出しながら、ますます拡大しています。そして、どの分野をとってみても安全・安心が不可欠であるばかりでなく、ますます重要になってきています。その流れをしっかりと取り込むことで、当社は市場の変動にも影響されにくい、確固とした事業基盤を築いてまいりました。当社グループの“We Guard All”という理念と事業展開は、今後さらに一層社会で必要とされるものと確信しています。皆様の一層のご支援を賜りますように、お願いいたします。

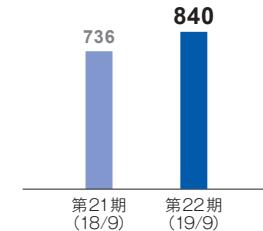


代表取締役社長  
高谷 康久

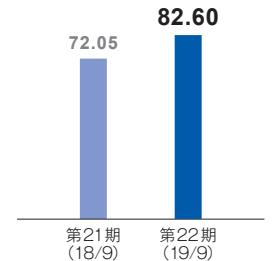
業績ハイライト



親会社株主に帰属する当期純利益



1株当たり当期純利益



Point キャッシュレス関連サービスが業績を牽引

決済事業者による加盟店の審査代行や端末導入支援サービスなどを提供し、登録数増加に伴う手続き煩雑化や審査遅延の解消に貢献しました。また既存のサービスにつきましても、インターネット市場の拡大にあわせて業績を伸ばしました。

## 第22期はキャッシュレス化を支えるフィンテック分野が好調でした。 今期はクラウドによるサイバーセキュリティ製品を開発・投入し、 新たな成長のステージを目指します。

### 第22期の業績を どのように評価されますか。

対前期比では増収増益でした。売上面の期初目標に対しましては、国内ゲーム市場の停滞により達成までもう少しのところでしたが、利益面では目標を上回る事ができました。ゲーム会社の決算にも示されていますが、海外メーカーに押されて国内メーカーのヒットタイトルが少なかったことが影響しました。

### 国内ゲームサポートが停滞しても、利益を 伸ばせた背景を詳しく教えてください。

当社は海外ゲームメーカーの国内進出もサポートしているため、インバウンド需要の取り込みに伴い国内ゲームの停滞をカバーできました。また、フィリピンで多言語サポートを担うE-Guardian Philippines Inc.も前年比倍増に近いペースで成長しています。

さらにフィンテック関連で、国内のキャッシュレス化に伴う分野が大きく伸びました。キャッシュレス端末の導入支援サポート、チャットやコールセンターによる販売店への問い合わせ支援、店舗オーナー調査、審査代行などの受注が増えました。

このキャッシュレス化は、政府が強力に推し進めている国策事業です。すべての産業にかかわる小売事業が

対象と市場も大きく、取引の監視など安定的な収益の柱となっていくと考えています。また、端末販社による店舗調査についても、当社の個人認証の仕組みが応用できる点が強みとなっています。

加えて広告関連では、広告代理店の人材不足を背景に、クライアントへのレポート提出をはじめ、広告入出稿業務やデータ設計などのアウトソーシング依頼が増加しました。

### 第22期の大きなトピックは何でしょうか。

クラウド型セキュリティサービスを自社開発している、株式会社グレスアベイルの子会社化です。同社の製品は、脆弱性スキャンやWAF(Webアプリケーションファイアウォール)をクラウドで提供する、サブスクリプション型のサービスです。

セキュリティ分野においては、既に当社グループのEGセキュアソリューションズ株式会社があります。同社代表でありサイバーセキュリティの第一人者である徳丸を中心に、受注開発型の脆弱性診断やセキュリティのコンサルティングを提供するとともに、セキュリティのスペシャリスト育成にも取り組んで大きな成果を上げています。

対して、グレスアベイル社はサブスクリプション型

サービスを展開していますが、今回の子会社化によりEGセキュアソリューションズ社代表の徳丸がグレスアベイル社の取締役も兼任することで、最高レベルの技術的アドバイスが可能になります。例えるならば、F1開発者が量販自動車の性能開発に携わると捉えていただけたらと思います。

また今回の子会社化は、将来的に当社がサブスクリプション型のビジネス領域に拡大する転機になると考えています。当社の受注開発型のサービスは、顧客企業の機密保持のため実績を活用した宣伝活動が困難です。その点、クラウド製品は不特定多数の顧客に同一のサービスを提供する仕組みのため、当社の強みを全面に押し出して宣伝することができます。

加えて、未だWAFと脆弱性スキャンを同時に提供している競合がほとんどいないうえに、クラウド型サービスであるため海外展開も容易であり、世界市場でトップシェアを獲得することも視野に入れ新たな収益の柱へと育てていきたいと考えています。

### 第23期の展望について聞かせてください。

当社の事業領域は大きく分類すると、①運用サポート、②デバッグ、③サイバーセキュリティとなります。このうちの①運用サポートは当社の出発点ですが、業績は毎年10%程度と順調に成長しており、現在の収益基盤となっています。

そして②デバッグでは、後発となる当社が先行する競合を追いかけるポジションにいます。そのために、2019年10月1日付でトラネル株式会社と株式会社アイティエスを統合し、ソフトウェアとハードウェアのデ

バッグを担うEGテストサービス株式会社となり、EGブランドとしての確立を図っています。

そして③サイバーセキュリティについては、先ほども述べましたようにグレスアベイル社とEGセキュアソリューションズ社のシナジーにより、第23期中に強烈なインパクトを持った新製品をリリースします。これは間違いなく、日本はもちろん世界にも一石を投じることになると確信しています。

### 株主の皆様メッセージをお願いします。

当社は、インターネット社会に不可欠な安全・安心に関わるサービスを提供し、着実な収益性のある事業を基盤としつつ、サイバーセキュリティなどの新しい事業分野で大胆な挑戦による高成長を実現してまいりますので、引き続き一層のご指導ご鞭撻をお願いいたします。

代表取締役社長  
高谷 康久



## グレスアベイルをグループ化

株式会社グレスアベイル(以下「グレスアベイル」)をグループ化いたしました。

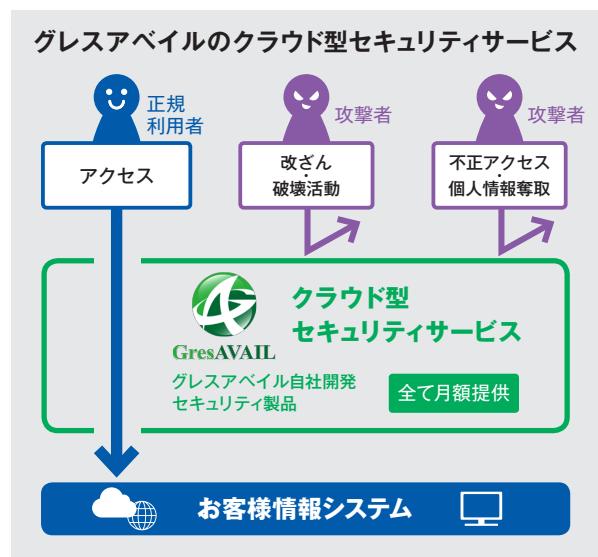
グレスアベイルはクラウド型のWAF(Webアプリケーションファイアウォール)や脆弱性診断ツールを提供しております。WAFは外部の攻撃者からのアクセスをブロックし、内部者からのアクセスは許可する働きをします。また、当社グループ会社のEGセキュアソリューションズは専門家による脆弱性診断を提供しており、代表の徳丸はサイバーセキュリティの第一人者です。

EGセキュアソリューションズのナレッジによって、セキュリティ製品の品質を向上させることができ、また、グレスアベイルのツールによって、診断から対策までセキュリティのワンストップサービスが可能になります。加えて、当社のブランド力と販売力によって、製品の拡販が可能になり、このグループ会社化によって大きなシナジー効果が期待できます。当社グループは「サイバーセキュリティ→デバグ→

### グループ化によるシナジー効果



運用」というインターネットセキュリティのワンストップサービスを更に強化し、成長に向け取り組んでまいります。



## 会社概要 (2019年9月30日現在)

商号 イー・ガーディアン株式会社 E-Guardian Inc.  
 代表者名 代表取締役社長 高谷 康久  
 設立 1998 (平成10) 年 5 月  
 資本金 36,428 万円  
 従業員数 連結1,392名 (うち契約社員数1,039名)  
 本社 〒105-0001  
 東京都港区虎ノ門 1-2-8 虎ノ門琴平タワー 8F  
 TEL: 03-6205-8857 FAX: 03-6205-8858

- センター所在地
- 東京センター  
〒169-0074  
東京都新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー 28F  
TEL: 03-6770-2192 FAX: 03-6770-2193
  - 立川センター  
〒190-0012  
東京都立川市曙町 2-34-7 ファーレーベストビル 6F  
TEL: 042-847-3300 FAX: 042-847-3301
  - 大阪センター  
〒530-0003  
大阪府大阪市北区堂島 1-5-17 堂島グランドビル 7F  
TEL: 06-6346-6080 FAX: 06-6346-6180
  - 大阪 GAMELABO  
〒530-0001  
大阪府大阪市北区梅田 2-4-13 阪神産経桜橋ビル 4F  
TEL: 06-4400-1030 FAX: 06-6341-5282
  - 宮崎センター  
〒880-0805  
宮崎県宮崎市橋通東 4-1-2 宮崎野村證券ビル 7F  
TEL: 0985-42-7900 FAX: 0985-42-7901
  - 熊本センター  
〒860-0863  
熊本県熊本市中央区坪井 2-2-35 熊電プラザビル1F  
TEL: 096-341-2525 FAX: 096-341-2526

- 関連会社
- イー・ガーディアン東北株式会社
  - EG テスティングサービス株式会社
  - EGセキュアソリューションズ株式会社
  - 株式会社グレスアベイル
  - E-Guardian Philippines Inc.

- 事業内容
- 投稿監視業務
  - カスタマーサポート業務
  - ソーシャルリスニング業務
  - 広告審査・広告関連業務
  - 人材派遣業務
  - デバッグ業務
  - サイバーセキュリティ関連業務

## 株式情報 (2019年9月30日現在)

### 株式の状況

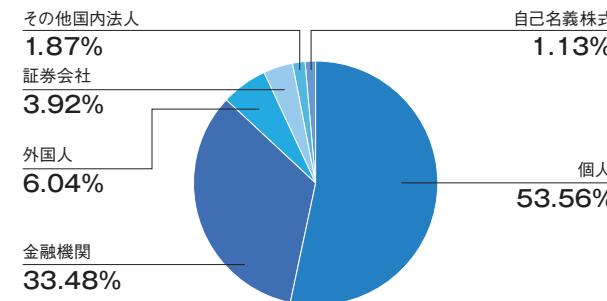
発行可能株式総数 32,400,000 株  
 発行済株式の総数 [うち自己株式 117,519 株] 10,405,800 株  
 株主数 10,271 名

### 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	940,180	9.14
高谷 康久	796,804	7.74
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口9)	708,700	6.89
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	468,500	4.55
野村信託銀行株式会社 (投信口)	438,300	4.26
ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニーレギュラーアカウント(常任代理人ゴールドマン・サックス証券株式会社)	329,913	3.21
資産管理サービス信託銀行株式会社 (証券投資信託口)	189,900	1.85
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	189,500	1.84
溝辺 裕	134,050	1.30
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口1)	130,300	1.27

(注)1. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。  
 2. 持株比率は小数点第2位未満を四捨五入して表示しております。  
 3. 自己株式には、役員向け株式交付信託が保有する当社株式(160,780株)は含まれておりません。

### 所有者別株式数の分布状況



## コラム Column

## EGセキュアソリューションズの「徳丸」氏とは？



徳丸 浩  
(とくまる ひろし)

EGセキュアソリューションズ株式会社代表、株式会社グレスアベイル取締役、京セラコミュニケーションシステム株式会社技術顧問、独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) 非常勤研究員。技術士 (情報工学部門) である Webセキュリティの第一人者。脆弱性診断やコンサルティング業務のかたわら、ブログや勉強会などを通じてセキュリティの啓蒙活動をおこなっている。著書に、「体系的に学ぶ 安全なWebアプリケーションの作り方 脆弱性が生まれる原理と対策の実践 (ソフトバンククリエイティブ)」がある。

1999年 京セラ株式会社で携帯電話向け認証課金基盤の方式設計を担当したことをきっかけにWebアプリケーションのセキュリティに興味を持つ。

2008年 独立して、HASHコンサルティング株式会社 (現: EGセキュアソリューションズ株式会社) を設立。

2015年 イー・ガーディアングループに参画。

2019年 株式会社グレスアベイル取締役就任。

ブログ「徳丸浩の日記」

<https://blog.tokumaru.org>

Twitter

@ockeghem

## ホームページのご紹介

決算説明会の動画配信など様々な情報をご覧いただけます。

### トップページ

<https://www.e-guardian.co.jp/>



## 株主メモ

事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月に開催
株主名簿管理人	〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱所	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL: 0120-782-031(フリーダイヤル)
公告方法	電子公告とする。 やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行う。

## 株主・投資家情報

<https://www.e-guardian.co.jp/ir/>



電子公告掲載 URL

<http://www.pronexus.co.jp/koukoku/6050/6050.html>



イー・ガーディアン株式会社

<https://www.e-guardian.co.jp/>

〒105-0001

東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー8F

TEL: 03-6205-8857 FAX: 03-6205-8858

